

## 別紙6 土質条件

今回焼却炉代替施設を計画する対象場所付近の既往土質調査として、「大淀処理場焼却炉代替施設地質調査業務委託 (R1.9)」があるため、それらの資料を参考とする。

調査箇所、柱状図、地層想定断面図について以降に示す。

### (1) 調査箇所

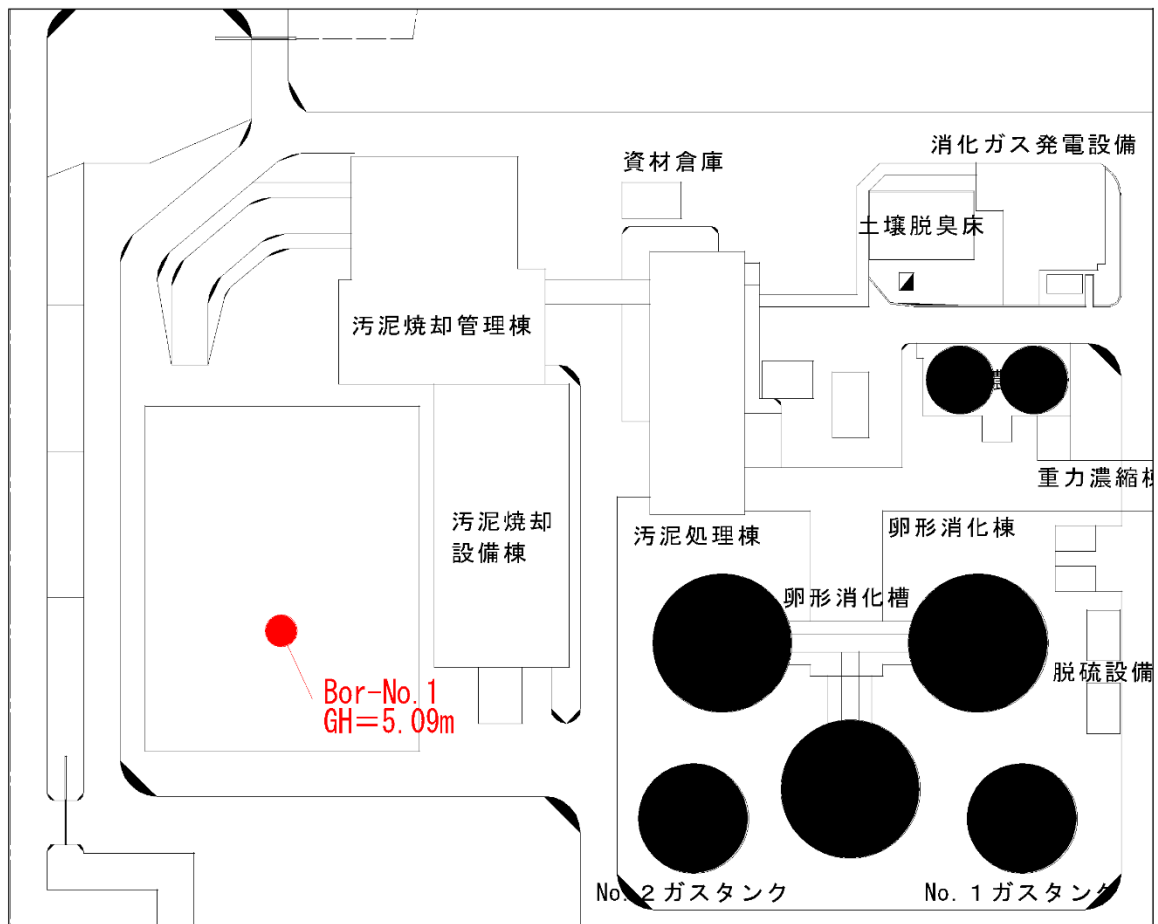


図 4-1-1 調査位置平面図 (一部抜粋)

表 4-1-1 ボーリング孔諸元

孔番	調査深度 (m)	孔口標高 (m)
Bor.No.1	29.00	GH=5.09

(2) 柱状図

ボーリング柱状図

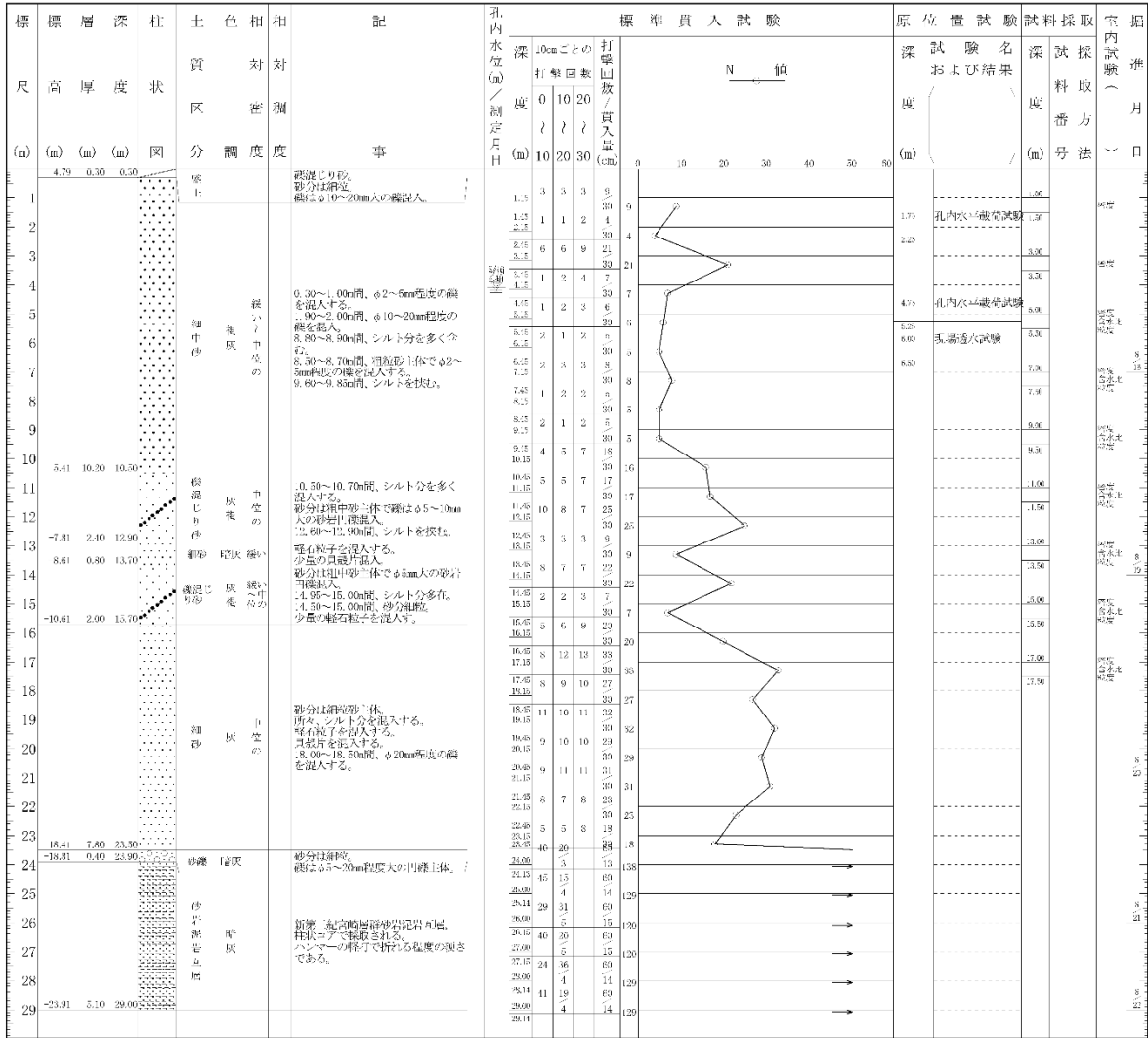
調査名 大淀処理場焼却炉代替施設地質調査業務委託

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	Bor-No. 1	調査位置	宮崎市人字田吉字番所下4853番地4	北緯	31° 52' 55.1"
発注機関	宮崎市上下水道局下水道施設課	調査期間	令和1年8月16日～1年8月22日	東経	131° 27' 22.1"
調査業者名	株式会社 開拓工業 電話(0985-52-3313)	主任技師	河野 修一	現代人 現場 試験 機 種	河野 優一 コ ア 鑑 定 者 河野 優一 ボーリング 責任者 野中 秀昭
孔口標高	5.09m	角	130° 上 90° 下 0°	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°
総掘進長	29.00m	地盤勾配	約 水平0°	使用機種	YBM-05型 ハンマー 落下用具
				エンジン	NFAD-8K ポンプ BG-3B



出典：大淀処理場焼却炉代替施設地質調査業務委託 (R1.9) 柱状図

(3) 地質想定断面図（今回追加）

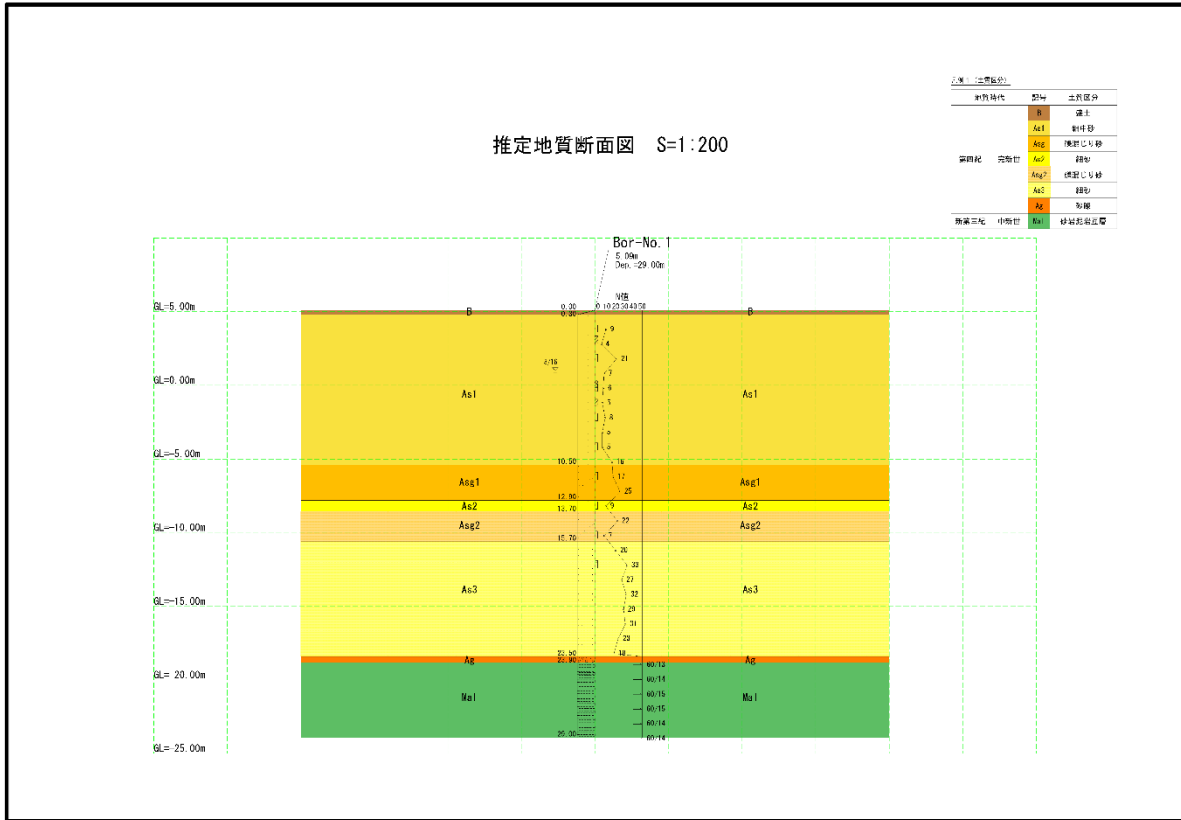


図 4-1-2 推定地質断面図

出典：大淀処理場焼却炉代替施設地質調査業務委託（R1.9）P18

Bor-No.1 ボーリング調査概要

Bor-No.1 ボーリング調査結果

土質	記号	分布深度 (m)	分布標高 (m)	層厚 (m)
盛土	B	0.00~0.30	5.09~4.79	0.30
細中砂	As1	0.30~10.50	4.79~-5.41	10.20
礫混じり砂	Asg1	10.50~12.90	-5.41~-7.81	2.40
細砂	As2	12.90~13.70	-7.81~-8.61	0.80
礫混じり砂	Asg2	13.70~15.70	-8.61~-10.61	2.00
細砂	As3	15.70~23.50	-10.61~-18.41	7.80
砂礫	Ag	23.50~23.90	-18.41~-18.81	0.40
砂岩泥岩互層	Ma1	23.90~29.00	-18.41~-23.91	5.10

出典：大淀処理場焼却炉代替施設地質調査業務委託（R1.9）P19